



ホステッド メール バウンダリエンクリプション

アナリストの視点

メッセージラボは 2006 年、Magic Quadrant for E-mail Security Boundary (メールセキュリティバウンダリ部門)で「リーダー」に位置付けられました。Gartner による「リーダー」の定義とは、現時点で良好な業績を上げており、市場の方向性に対する明確なビジョンがあり、リーダーとしての地位を維持するため積極的に技術向上に努めているベンダーです。

Gartner Magic Quadrant for E-mail Security Boundary (メールセキュリティバウンダリ部門)、2006 年、Peter Firstbrook 他、2006 年 9 月 25 日

メッセージラボの優位性

- 送受信するすべてのメールのあらゆる部分を暗号化し、メールの完全な機密性を確保します。
- 費用対効果に優れた手ごろな料金でメール通信の整合性を保ちます。
- Transport Layer Security (TLS) を利用して、メールの内容だけでなく、送信側と受信側のネットワークの間のメール接続全体を暗号化します。
- 社内での管理が最小限で済み、複雑なハードウェアやソフトウェアを自社で用意する必要がありません。
- 他のメッセージラボ サービスとシームレスに連携し、1 つのプロバイダでメールセキュリティに関するすべてのニーズに対応できます。

御社のメール通信はどこまで安全ですか？

メールはビジネスにおける重要な通信チャネルとして確固たる地位を築いています。しかし、メールでのコミュニケーションにはリスクが伴います。知的財産などの機密情報が傍受され、目的とする相手に届かないうちに読まれたり、削除されたり、改ざんされたりする可能性があります。また、関連法規でも、メールで送信する情報の機密性を保護する企業責任がますます重視される傾向にあります。

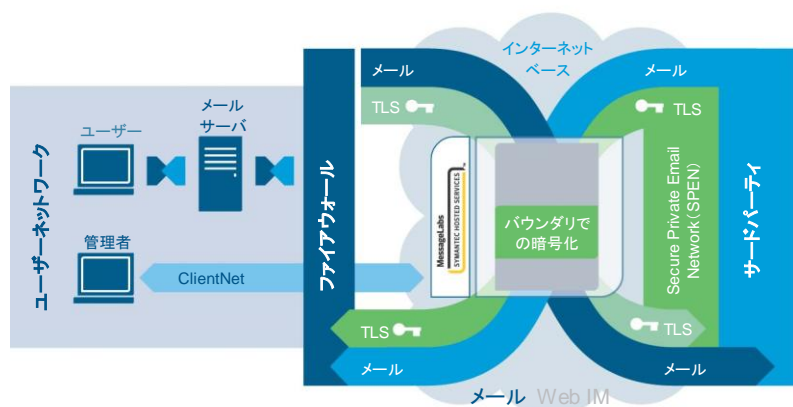
適切な保護を怠った場合の被害額は莫大になる可能性があるにもかかわらず、メール通信のプライバシーや整合性を守るために必要な対策を講じていない企業は少なくありません。さらに、一般にメールの暗号化が最適なソリューションであっても、現在出回っている暗号化サービスの中には、企業で要求される確実性、使いやすさ、手ごろな価格といった条件を満たさないものもあります。

メッセージラボ バウンダリエンクリプションサービスは、メール通信とその中に含まれるすべての情報の完全な機密性を確保します。このサービスでは、お客様とお客様が指定したパートナーをリンクする、侵入不可能なプライベートメールネットワークをセットアップします。

これらのネットワーク上で送受信されるメールは、すべて完全に暗号化されます。暗号化の適用は、送信側と受信側のどちらに対しても全く意識せずに行われます。

セキュアプライベートネットワーク

– メッセージラボの暗号化ソリューション



メッセージラボ バウンダリエンクリプションサービスは、管理が最小限で済み、競合他社ソリューションと比べ、より高度な保護能力という点だけでなく、暗号化された発着信メールをスキャンし、ウイルスやスパムなどの不適切なコンテンツが含まれていないかどうかをチェックできる点(お客様がこれらのサービスをご利用の場合)でも優れています。

サービスの仕組み

- メッセージラボのお客様が、暗号化を希望するメールアドレスを指定します。
- メッセージラボのお客様が、通信を行うパートナーを指定します。
- メッセージラボが、TLS 暗号化トンネルを使用するセキュアプライベートメールネットワークをセットアップします。
- お客様のメールサーバー、メッセージラボ、および指定のパートナーとの間で送受信されるすべてのメールが、このネットワーク上で伝送されます。
- メッセージラボがメールサーバーの証明書を認証し、認証済みのサーバーにのみメッセージが送信されます。
- メッセージラボが暗号化通信の整合性を確保し、その他の必要なサービス設定を適用します。
- 安全な TLS 接続をエンドツーエンドで確立できない場合、メールは配信されず、送信側にその旨が通知されます。非暗号化配信への「フォールバック」はありません。

メールサーバーの互換性

- メッセージラボ バウンダリエンクリプションサービスは、Microsoft® Exchange、Lotus® Domino、Sendmail® など、すべての主要メールサーバーと相互運用可能です。
- Microsoft® は TLS による Exchange 2007 の機密性を強調しており、メッセージラボの TLS ベース暗号化ソリューションの正当性が裏付けられています。
- 米国の大手金融機関 100 社を代表する BITS コンソーシアムは、顧客および口座を個人情報の盗難や口座詐欺から守り、メールの信頼性を確保するためのセキュリティ強化策として、TLS の利用を支持しています。

お問い合わせ先

以下にご連絡ください。
 メッセージラボジャパン株式会社
 03-5114-4540
 mlj_mktg@messagelabs.com

バウンダリエンクリプションサービス

このサービス TLS を使用して、企業のメールサーバーとパートナーまたはお客様とのメールサーバー間のメール接続(パイプ)全体を暗号化します。明確に定義され、自動的に実施される暗号化ポリシーに基づくメール交換のための安全な環境を設定して管理することができます。

機密性ソリューションの中には、メッセージ内容しか暗号化しないものがあります。また、安全に接続を確立できない場合は、メッセージを暗号化せずに送信するものもあります。メッセージラボ バウンダリエンクリプションサービスでは、安全な接続を確立できない場合、メールは送信されません。さらに、メッセージ全体(件名、送信者、受信者、CC 送付先の名前を含む)および本文と添付ファイルが暗号化されるので、送信中の不当な改ざんが防止されます。このソリューションでは、社内でのアプライアンス、ゲートウェイシステム、プラグインソフトウェアのセットアップ、設定、保守も不要です。ユーザーの行動を変える必要はまったくありません。必要なのは、メッセージラボとの間で暗号化チャンネルを保守することだけです。

このサービスは全体として、送信側と受信側のネットワーク間でのメールの安全なやり取り、プライバシーなどの関連法規への容易なコンプライアンス、全体的なコストの最小化を実現します。

機能	利点
指定した各組織とのメール通信に安全な暗号化機能を提供します。	パートナーやお客様との信頼関係の構築を促します。
プライベートネットワーク内で送受信されるすべてのメールを完全に暗号化します。	完全なデータセキュリティと、プライバシー関連法規への完全なコンプライアンスが保証されます。
お客様が指定したポリシーに従って、自動的にメールを暗号化します。	柔軟な運用が可能です。
メールのヘッダー、件名、本文、添付ファイルを暗号化します。	送信するメールメッセージのあらゆる部分で機密性が確保されます。
送信中、最も脆弱な段階であるメールサーバー間でのみ、メールを暗号化します。	エンドユーザーへの影響は皆無で、メッセージを取り込むための複雑な手順も不要です。
保守が必要なのは 1 つの暗号化チャンネルのみで、余分なハードウェアやソフトウェアは不要です。	設備投資や社内での管理コストが削減されます。
正当な認証局の署名付き証明書に基づく、メールサーバーの TLS 認証	暗号化したメールは正当な送信先のみ配信されることが保証されます。
メッセージラボが提供する他のメールセキュリティサービス全部とシームレスに連携します。	1 つのプロバイダでメールセキュリティに関するすべてのニーズに対応できます。